

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和7年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
滝川市	下水道事業	個別排水処理施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

本事業では、市の政策の一環として、下水道認可区域外の市民に対しても下水道認可区域内の市民と同様に水洗化等のサービスを楽しむよう開始された事業である。このことから、使用料収入で回収できない維持管理費の不足分については、一般会計から繰入金により事業を継続しており、現在策定している経営戦略を踏まえると、現行の経営体制で健全な事業運営が実施できる見通しとなっているため。